

ビルトインこんろ組込用キャビネット PDC-610B-1、PDC-610W-1、PDC-610SB-1 キャビネット高さ調節台 PDC-51-1

この製品は、パロマビルトインこんろを組み込むためのキャビネット（PDC-610B-1、PDC-610W-1、PDC-610SB-1）と50mmのキャビネット高さ調節台（PDC-51-1）です。

安全上のご注意

- 機器を安全に正しく設置工事いただくためや、使用される方への危害、財産への損害を未然に防ぐため、以下の絵表示がしてあります。内容をよくご理解いただいてから工事を行ってください。



警告

この表示を無視して、作業を誤った場合に作業者が、またはその作業後の不具合によって使用者が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、作業を誤った場合に作業者が、またはその作業後の不具合によって使用者が傷害を負う可能性や物的損害のみ発生が想定される内容を示しています。

- お守りいただく内容は次の絵表示がしてあります。



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



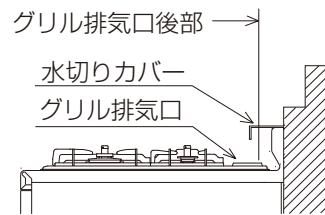
警告



- 設置工事は必ず、本書とビルトインこんろ側の「設置工事説明書」および「ガス機器の設置基準及び実務指針」〔（財）日本ガス機器検査協会刊〕に従って行ってください。
- 工事が終わりましたら、「取扱説明書」と本書 および ビルトインこんろ側の「取扱説明書」と「設置工事説明書」を必ずお客様にお渡しください。
- ビルトインこんろの機器上方周囲は可燃物と規定の離隔距離を確保してください。火災予防条例に定められています。必ずお守りください。離隔距離についてはビルトインこんろの「工事説明書」に従い行ってください。



- ステンレスの水切りカバーなどでビルトインこんろのグリル排気口を覆うような設置をしないでください。水切りカバーがグリル排気口にかかると、こんろやグリルの排気が水切りカバーの裏側に流れ込み水切りカバー固定部の可燃性の壁などが炭化し、火災になることがあります。






注意



- 設置場所を決めるときは、お客様とよくご相談ください。
- 水平で安定した場所に設置してください。
- 車両・船舶には設置しないでください。
- 設置工事はけがのないよう、手袋等の安全策を講じて行ってください。

1 同梱部品の確認

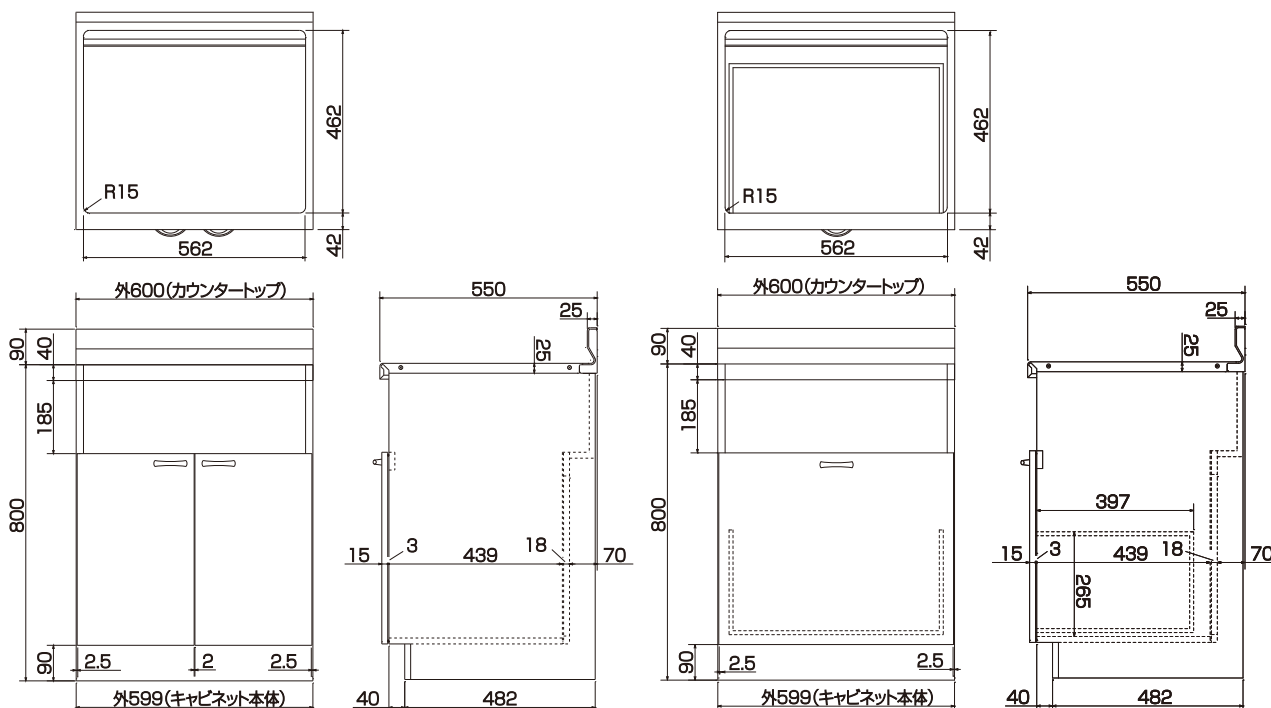
●キャビネットには、以下の書類が同梱してありますので、ご確認ください。尚、キャビネット高さ調節台には、取扱説明書は入っていません。

部品名	形状	個数
※取扱説明書、設置工事説明書、お客様ご相談窓口	  	各 1

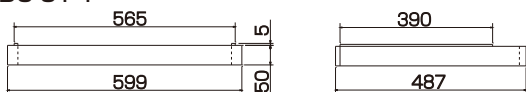
2 外形寸法

ビルトインこんろ組込用キャビネット
PDC-610B-1、PDC-610W-1

PDC-610SB-1



キャビネット高さ調節台
PDC-51-1



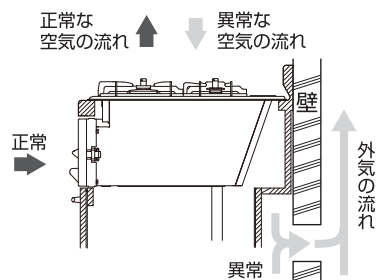
3 設置場所の確認

警告



●キャビネット背面に外気とつながる穴がある場所に設置をしないでください。

外気の影響によって異常な空気の流れが生じ、燃焼の異常や途中消火が起きたり、キャビネット背面に排気が流れ込み機器の故障や可燃性の壁などが炭化し、火災になることがあります。外気とつながる穴がある場合は、ベニア板などで必ず穴をふさいでください。



警告

●設置場所の確認やガス配管工事・電気配線工事はビルトインこんろの設置工事説明書に従って行ってください。

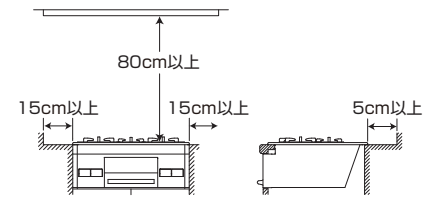
●火災予防条例により、機器周囲の可燃物（ステンレス板やタイルなどを貼り付けた可燃性の壁を含む）から機器のトッププレートより上方の側方は15cm以上、後方は5cm以上、上方は80cm以上離してください。



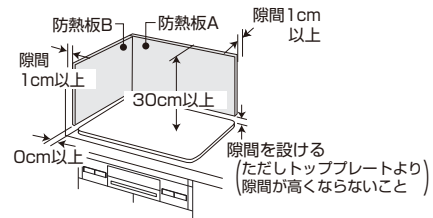
●ステンレス板やタイルなどを可燃性の壁に直接貼り付けた場合も伝熱がよいため、長年の間に可燃物が炭化し、火災になることがありますので必ずお守りください。

なお、図の離隔距離で安全性は確保してありますが、所轄の消防署の指示する火災予防上安全な離隔を保ち設置してください。

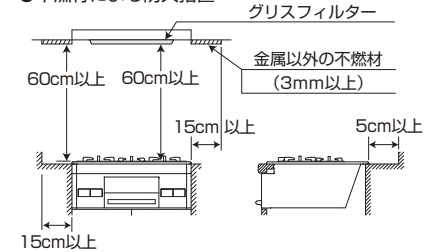
以上の離隔距離を守れない場合は、別売の防熱板A、B、または金属以外の厚さ3mm以上の不燃材を図のように取り付けてください。



●周囲の防火措置



●不燃材による防火措置



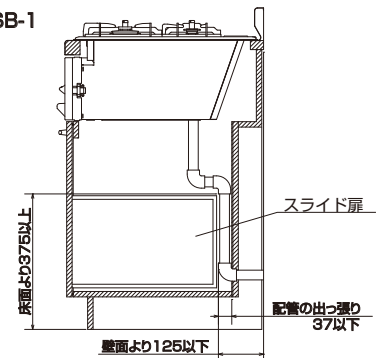
注意

●ガス元栓の位置は、キャビネットを設置した状態で、組み込まれるビルトインこんろと接続ができ、開閉操作に支障のない位置であることを確認してください。



●キャビネット前面は、メンテナンススペースがあることを確認してください。

PDC-610SB-1 配管施工例



4 設置

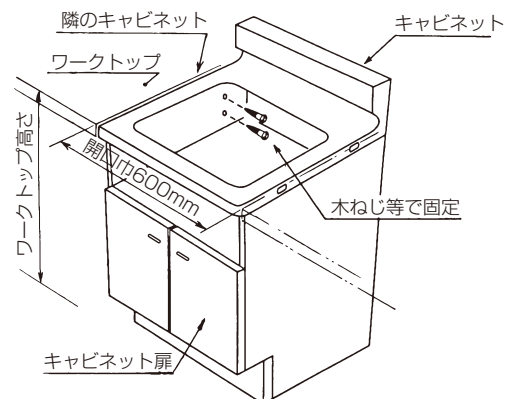
●キャビネット、高さ調節台のセット

開口巾が600のワークトップにこのキャビネットを組み込んでください。ワークトップまでの高さが850mmの場合は、高さ調節台を下に敷いて、その上にキャビネットを置いてください。

●キャビネットの固定

キャビネット扉や機器の操作時にキャビネットが動かないように木ねじなどで隣のキャビネットと固定する等の措置を必ず行ってください。

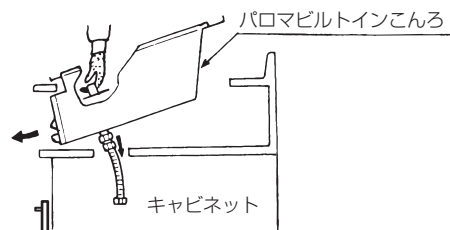
●キャビネット扉の調整(PDC-610B-1、PDC-610W-1)のみ扉の蝶番(片側2個使用)で扉の隙間等の微調整ができます。方法は、同梱の「取扱説明書」をご覧ください。



5 ビルトインこんろの組み込み

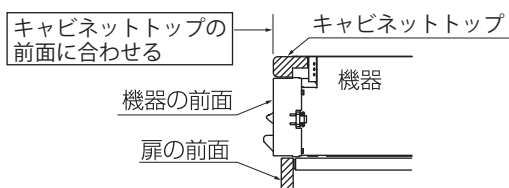
組み込むことのできるパロマビルトインこんろは、ワークトップの開口部が560mm×460mm、高さが220mm以下に対応するものに限られます。

- ビルトインこんろの組み込み方法は、ビルトインこんろに同梱の「設置工事説明書」をよくお読みになり、正しく安全に取り付けてください。



おねがい

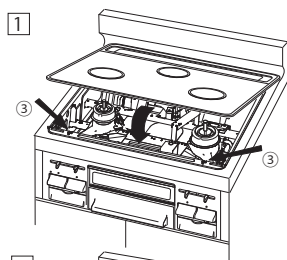
- ビルトインこんろをキャビネットに組み込む際、機器の前面はキャビネットトップの前面に合わせ組み付けてください。



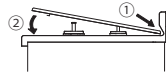
- ビルトインこんろのトッププレートを取り付ける際は、下記の手順で行ってください。

・ガラス・ステンレス・ハイパーガラス
トッププレートの場合

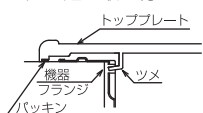
・フッ素・ホーロートッププレートの場合



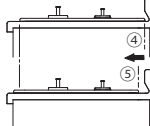
① トッププレートをキャビネット奥の水切り側①からキャビネットトップ②に置きます。



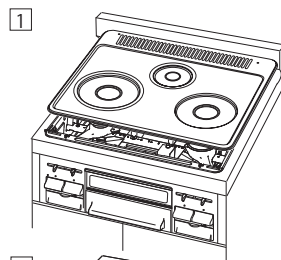
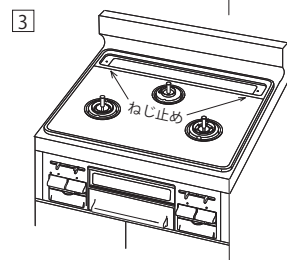
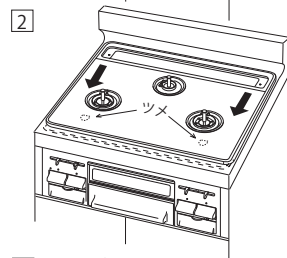
② トッププレートのツメを機器フランジ部③2ヶ所に差し込み取り付けます。



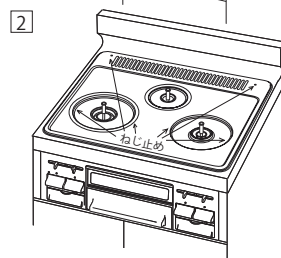
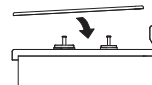
③ トッププレートをキャビネットの奥側④から手前方向⑤に引き寄せツメを機器フランジ部③2ヶ所に差し込んでください。



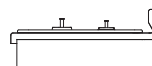
④ ビルトインこんろの付属のねじで2ヶ所を固定してください。



① トッププレートをキャビネットトップに置きます。



② ビルトインこんろの付属のねじで6ヶ所を固定してください。



おねがい

- ガス配管工事

①ビルトインこんろの「設置工事説明書」に従い、接続してください。接続する位置は、キャビネット扉を開けた状態、もしくは引き出した状態で作業ができる位置としてください。

②ガス元栓とビルトインこんろの接続は、金属管又は、金属可とう管で接続してください。

③ガス配管の通し穴用の加工を行った場合は、シール材、アルミテープ（現地手配）などで必ず隙間をふさいでください。

